

2020年度

# インフラ維持管理・強靱化セミナー

～経営層向け・技術者向け2つの講習会を開催～

経営に！修繕に！東北地方特有の事例にも対応！

東北建設業協会連合会と東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センターは、協定に基づき(\*)、東北地方における人材育成支援として、2019年度に6回の講習会を開催しました。

2020年度は、これからの東北地方の発展や新技術の展開などを視野に入れ、金融機関の地域連携事業計画等を含めた経営層向け講習会を新たに設けました。維持管理や修繕など技術者向けの講習会も2019年度に引き続き開催いたします。

\*東北建設業協会連合会と東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センターは、2017年9月8日にインフラ維持管理及び同分野における人材育成等に関する協定を締結いたしました。

(本セミナーは、東北建設業協会連合会と東北大学大学院工学研究科との共同研究により実施するものです。)

## 本セミナーの特徴

- 経営層向けと技術者向けの2種類の講座
- それぞれ同じ講座を複数回開催
- 少人数制
- CPDS対象講座(技術者向けのみ)
- 金融機関の講義(経営層向けのみ)
- 懇親会付き(第1回、第4回)

5unitを付与

## こんな方におすすめ！

- インフラの維持管理に関わっている方
- インフラの維持管理に興味のある方
- 忙しくてなかなか講習を受けられない方
- 空いてる時間にスキルアップしたい方
- PPP/PFIなど、公民連携に興味のある方



申込

# 受付中！

※各回講習会開催日の2週間前まで申込受付をします

※社会情勢等により開催しない場合があります。

※お申し込みは先着順とさせていただきます、定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。なお、定員に余裕がある場合は、期日を過ぎてもお申し込みは可能ですので、東北建設業協会連合会へお問い合わせください。

会場

東北大学大学院工学研究科 青葉記念会館 7階702研修室(青葉山東キャンパス内)  
定員:各回 30名(経営層向け:2回、技術者向け:3回開催)

主催:東北建設業協会連合会

共催:東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センター

お問い合わせ

東北建設業協会連合会

TEL:022-263-9271 FAX:022-268-4293 E-mail:t.rengoukai@coda.ocn.ne.jp

HP:http://www.miyakencenter.or.jp/rengoukai/

# 2020年度 インフラ維持管理・強靱化セミナー

～多彩な講義内容と選べる講習会（全5回）～

主催：東北建設業協会連合会

共催：東北大学大学院工学研究科  
インフラ・マネジメント研究センター

## 1. 目的

高度経済成長期に造られた社会インフラが老朽化する昨今、インフラの維持管理の重要性は増えています。本セミナーでは、インフラの維持管理に欠かせないマネジメントや技術及び東北地方特有の事例を加えて説明します。今年度は、経営層向けの講習会を新たに設けましたので、インフラ維持管理のマネジメントの習得に当セミナーをご活用ください。

本セミナーは、経営層向け2回と技術者向け3回の合計5回開催します。なお、今年度もアンケート調査にご協力頂き、今後の講義内容と頻度のアップグレードを行い、次年度開催へと繋げて参ります。

## 2. 対象者

東北6県建設業協会所属会員企業

## 3. 募集人数

各回30名まで 年5回 計150名まで

## 4. 講習会受付期間

各講習会開催日の2週間前まで申込受付をします。

※お申し込みは先着順とさせていただきます。定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。なお、定員に余裕がある場合は、期日を過ぎてもお申込みは可能ですので、東北建設業協会連合会へお問い合わせください。

## 5. 講習会開催日

第1回：2020年 5月15日(金) 【技術者向け】

◎懇親会あり

※第1回講習会は、  
国内状況を考慮し  
中止いたします。

第2回：2020年 6月19日(金) 【経営層向け】

第3回：2020年 7月17日(金) 【技術者向け】

第4回：2020年 10月16日(金) 【技術者向け】

◎懇親会あり

第5回：2020年 11月13日(金) 【経営層向け】

※第1回、第4回のみ、東北大学（青葉山東キャンパス）にて懇親会を開催いたします。ぜひご参加ください（別途料金）

## 6. 受講料

■ 経営層向け：10,000円 / ■ 技術者向け：5,000円

## 7. CPDS

（一社）全国土木施工管理技士会連合会のCPDS（継続学習制度）の認定を受け、希望者には第1・3・4回の技術者向け講習のみ5ユニットが付与されますので、CPDSに加入されている方は有効にご活用ください。また、受講証明書を希望される方は、申込書の「受講証明書発行希望欄」の「有」に○印をお付けいただき、講習会当日受付にて「CPDS技術者証」をご提示ください。（※講習会終了後、各自で学習履歴申請をお願いいたします。）

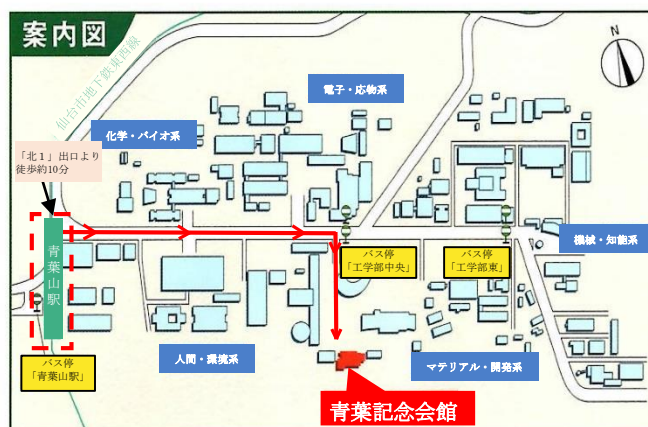
## 8. 申込方法

所定の申込用紙より東北建設業協会連合会までFAXにてお申し込みください。

FAX：022-268-4293

## 9. 講習会会場

東北大学大学院工学研究科 青葉記念会館 7階 702研修室（青葉山東キャンパス内）



### 【会場】

〒980-0845  
仙台市青葉区荒巻字青葉6-6  
青葉記念会館 7階 702研修室

### 【交通のご案内】

◇仙台市営地下鉄東西線 青葉山駅  
「北1」出口 徒歩約10分

◇お越しの際は、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

## 1 0. 講義内容 【経営層向け】

講義名	講師	講義概要
インフラ維持管理・総論	東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター センター長 久田 真	近年、急速に変化しつつあるインフラメンテナンスや強靱化の現状と今後の展望などについて解説します。
AI、ドローンの事例	(株)インフラ・ストラクチャーズ 代表取締役社長 早坂 洋平	インフラ点検情報をはじめ、インフラ維持管理データベース等の利用方法などの概説を行います。
PPP/PFIの推進と「みやぎ広域PPPプラットフォーム(MAPP)」の取組み	七十七銀行 地域開発部 地域開発課 副長 逸見 和希	PPP/PFIの概要説明と、推進に向けた当行の取り組みについて説明します。
新技術導入のポイント	(株)大崎総合研究所 首席研究員 若原 敏裕(元SIP SPD)	近年、大きく変貌するインフラ維持管理の効率化、高度化に資する技術の概要を説明します。
新技術開発と安全対策 —2つの壁の構築—	慶應義塾大学 理工学部管理工学科 教授 岡田 有策(元SIP SPD)	安全工学の観点から、インフラ維持管理に関わる先端技術がもたらす安全の考え方等について概説します。

## 1 1. 講義内容 【技術者向け】

講義名	講師	講義概要
インフラ維持管理・必要性	東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター センター長 久田 真	近年、急速に変化しつつあるインフラメンテナンスの現状と今後の展望などについて解説します。
鋼橋の補修・補強における設計・施工の留意点	(一社)日本橋梁建設協会 保全委員会 (第3回)貞島 健介 (第4回)遠山 玲奈	補修・補強工事の実態、施工事例、古い橋の特異点等を紹介し、補修・補強工事における設計および施工上の留意点を説明します。
プレストレスト・コンクリート構造物の特徴と技術上の留意点(仮)	(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術部会副部長 中村 淳一	プレストレスト・コンクリート構造物の特徴と技術上の留意点などについて概説します。(仮)
CIMの動向と取組み事例	(一社)建設コンサルタンツ協会 技術部会 ICT専門委員長 市川 健	CIMの動向と最新の取組み事例等や今後の展望などを概説します。
i-Constructionの動向と取組み事例(仮)	(一社)日本建設業連合会 土木本部 インフラ再生委員会技術部長 委員 (第3回)杉浦 伸哉 (第4回)後閑 淳司	i-Constructionの動向と最新の取組み事例等や今後の展望などを概説します。(仮)
事例発表(道路・河川)	東北建設業協会連合会会員	道路・河川に関わる工事の事例等をご紹介頂き、参加者と意見交換を行います。

## 1 2. プログラムについて

### 【経営層向け】

### 【技術者向け】

時 間	講 義 項 目	時 間	講 義 項 目
13:00～	受付	9:50～	受付
13:30-14:10	インフラ維持管理・総論 東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター センター長 久田 真	10:20-11:10	インフラ維持管理・必要性 東北大学大学院工学研究科 インフラ・マネジメント研究センター センター長 久田 真
14:10-14:50	AI、ドローンの事例 (株)インフラ・ストラクチャーズ 代表取締役社長 早坂 洋平	11:10-12:00	鋼橋の補修・補強における設計・施工の留意点 (一社)日本橋梁建設協会 保全委員会 (第3回)貞島 健介 (第4回)遠山 玲奈
14:50-15:00	休憩	12:00-13:00	休憩
15:00-15:40	PPP/PFIの推進と「みやぎ広域PPPプラットフォーム(MAPP)」の取組み 七十七銀行 地域開発部地域開発課 副長 逸見 和希	13:00-13:50	プレストレスト・コンクリート構造物の特徴と技術上の留意点(仮) (一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 技術部会副部長 中村 淳一
15:40-16:20	新技術導入のポイント (株)大崎総合研究所 首席研究員 若原 敏裕(元SIP SPD)	13:50-14:40	CIMの動向と取組み事例 (一社)建設コンサルタンツ協会 技術部会 ICT専門委員長 市川 健
16:20-17:00	新技術開発と安全対策 —2つの壁の構築— 慶應義塾大学 理工学部管理工学科 教授 岡田 有策(元SIP SPD)	14:40-15:30	i-Constructionの動向と取組み事例(仮) (一社)日本建設業連合会 土木本部インフラ再生 委員会委員 (第3回)杉浦 伸哉 (第4回)後閑 淳司
		15:30-15:40	休憩
		15:40-16:40	事例発表(道路・河川) 東北建設業協会連合会会員
			=懇親会(第1回、第4回のみ)=

## 「2020年度 インフラ維持管理・強靱化セミナー」(第1回～第5回講習会) 申込書兼受講票

<b>受講希望日程</b> <small>(受講希望の講習会に ☑印をお付け下さい。)</small>	<input type="checkbox"/> 第1回(5/15) ※懇親会参加(有・無)	<input type="checkbox"/> 第3回(7/17)	<input type="checkbox"/> 第5回(11/13)		
	<input type="checkbox"/> 第2回(6/19)	<input type="checkbox"/> 第4回(10/16) ※懇親会参加(有・無)			
<b>勤務先</b>	(勤務先名)				
	E-mail	TEL	FAX		
<b>勤務先所在地</b>	〒      -				
	<b>受講者氏名</b>	<b>所 属</b>	<b>役 職 名</b>	<b>勤務年数</b>	<small>【技術者向けのみ】 CPDS 受講証明書 発行希望の有無</small>
1			<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術	年    ヶ月	有・無
2			<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術	年    ヶ月	有・無
3			<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術	年    ヶ月	有・無
講義内容に関するご質問等がございましたら、事前にご記入いただければ幸いです。 ※第1・4回講習会時に開催されます懇親会にご参加される方は、当日、別途懇親会費(3,000円)をお支払ください。				<b>計 名</b>	
				<b>受付番号</b> (※事務局記入)	

### 申込みについて

※必要事項をご記入の上、東北建設業協会連合会までFAXにてお申し込み下さい。

1. 申 込 先    東北建設業協会連合会

TEL:022-263-9271                      FAX:022-268-4293                      E-mail:t.rengoukai@coda.ocn.ne.jp  
H P:http://www.miyakencenter.or.jp/rengoukai/

2. 申 込 受 付    各回講習会開催日の2週間前まで

※お申し込みは先着順とさせていただきます。定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。なお、定員に余裕がある場合は、期日を過ぎてもお申し込みは可能ですので、東北建設業協会連合会へお問い合わせください。

3. 受 講 料    経営層向け:10,000円、技術者向け:5,000円

4. 受 講 料  
お 支 払 い 先

〔銀行名〕 ゆうちょ銀行〔金融機関コード〕 9900 〔店名〕 ハーハ(ハチイチハチ) 〔店番〕 818  
〔預金種目〕 普通預金 〔口座番号〕 3751979 〔名義〕 東北建設業協会連合会(トウホクケンセツギョウキョウカイレンゴウカイ)

※振込手数料は振込人様負担となります。金融機関の振込受領書をもって領収にあてさせていただきますので、当事務局から「領収書」は発行いたしません。

5. 振 込 期 限    申込完了通知後～ 講習会開催日3日前まで

※事務局にて申込内容を確認後、お申込完了の通知として本票へ受付番号を記入し、FAXにて返信いたします。  
※受講料は、お申込完了後FAXにて返信された申込書をご確認の上、お振込みをお願いいたします。

- ◆ 期日までにお振込みが確認できない場合は、キャンセルとさせていただきます。
- ◆ お振込み後のキャンセルにつきましては、返納いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ◆ 本状は、受講票として使用しますので、ご記入漏れのないようお願いいたします。
- ◆ CPDS受講証明書の発行を希望される方は、講習会当日受付において「CPDS技術者証」をご提示ください。
- ◆ 受講票に記入された個人情報、今回の講習会の目的以外には利用いたしません。
- ◆ 講習会には必ず受講票をご持参ください。

FAX:022-268-4293

東北建設業協会連合会 行

## 「2020年度 インフラ維持管理・強靱化セミナー」 受講者変更届兼受講票

受講登録日	第 回講習会 ・ 月 日 ( )				
勤務先	(勤務先名)				
	E-mail		TEL	FAX	
勤務先所在地	〒 -				
受講者氏名					受付番号 (※交付された受付番号を記入ください。)

【講習会受講者を下記のとおり変更いたします。】

受講変更日	第 回講習会 ・ 月 日 ( )				
	受講者氏名	所 属	役 職 名	勤務年数	【技術者向けのみ】 CPDS 受講証明書 発行希望の有無
1			<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術	年 ヶ月	有・無
		E-mail			
2			<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術	年 ヶ月	有・無
		E-mail			

■ 受講者変更をする場合は、下記申し込み先に電話連絡後、本状をFAX送信ください。

■ 申し込み先 東北建設業協会連合会

TEL:022-263-9271

FAX:022-268-4293

E-mail:t.rengoukai@coda.ocn.ne.jp

H P:<http://www.miyakencenter.or.jp/rengoukai/>

■ 本状は、受講票として使用しますので、ご記入漏れのないようお願いいたします。

■ CPDS受講証明書の発行を希望される方は、講習会当日受付において「CPDS技術者証」をご提示ください。

■ 受講票に記入された個人情報、今回の講習会の目的以外には利用いたしません。

■ 講習会には必ず受講票をご持参ください。